

# 環境省ヒアリング 説明資料

平成20年7月3日  
環境省

# 環境省の対策一覧

## (エネルギー起源CO<sub>2</sub>)

- ✓環境負荷の小さいまちづくり（コンパクトシティ）の実現（3）
- ✓緑化等ヒートアイランド対策による熱環境改善を通じた都市の低炭素化（4）
- ✓公的機関の排出削減（5）
- ✓新エネルギー対策の推進（6）
- ✓業務用省エネ型冷蔵・冷凍機の普及（8）
- ✓国民運動の実施（10）
- ✓省エネ機器の買い替え促進（14）
- ✓廃棄物の焼却に由来する二酸化炭素削減対策の推進（17）

## (エネルギー起源CO<sub>2</sub>以外のガス削減)

- ✓廃棄物の最終処分量の削減等（19）
- ✓一般廃棄物焼却施設における燃焼の高度化（21）
- ✓産業界の計画的な取組の促進・代替物質の開発等及び代替製品の利用の促進※
- ✓冷媒として機器に充てんされたHFCの法律に基づく回収※
- ✓地球温暖化対策の推進に関する法律の改正による温暖化対策の推進（24）

※→経済産業省において説明する対策

## (別表の具体的な対策以外のもの)

- ✓ポリシーミックスの活用（経済的手法、国内排出量取引制度、環境税）（25）
- ✓深夜化するライフスタイル・ワークスタイルの見直し（27）
- ✓サマータイムの導入（27）
- ✓温室効果ガス排出量の算定・報告・公表制度（28）
- ✓事業活動における環境配慮の促進（29）
- ✓気候変動枠組条約及び京都議定書に基づく温室効果ガス排出量・吸収量の算定のための国内制度の整備（30）
- ✓地球温暖化対策技術開発の推進（31）
- ✓気候変動に係る研究の推進、観測・監視体制の強化（32）
- ✓地球温暖化対策の国際的連携の確保、国際協力の推進（33）

# 環境負荷の小さいまちづくり(コンパクトシティ)の実現

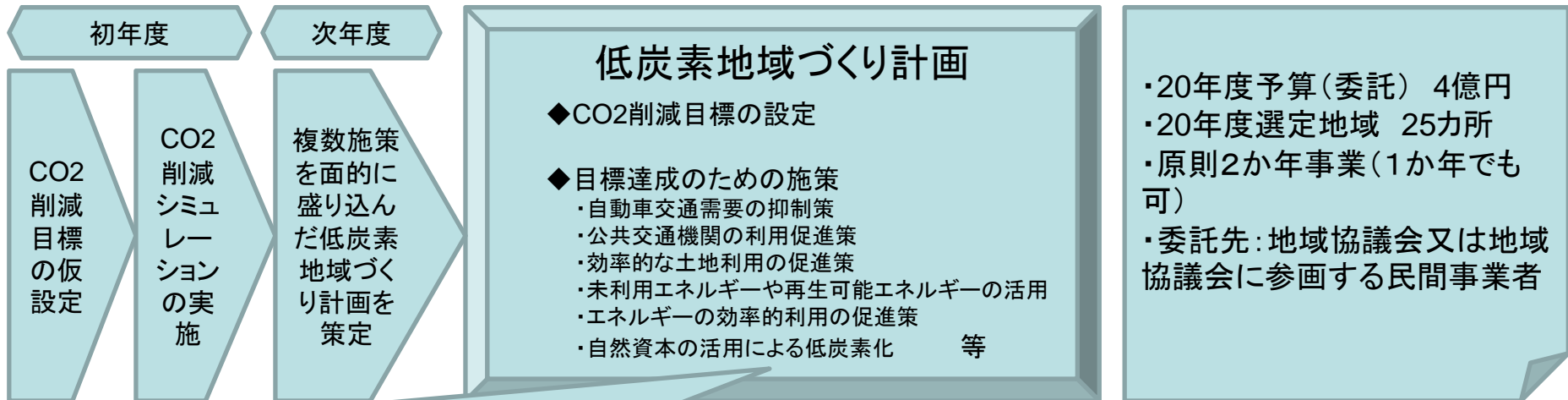
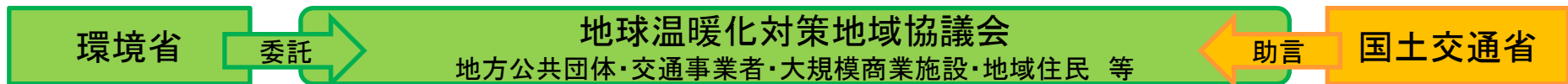
## 低炭素地域づくり面的対策推進事業

【目的】 自動車交通需要の抑制、公共交通の利便性の向上、未利用エネルギーや自然資本の活用により、低炭素社会のモデルとなる地域づくりを実現する。

一 拠点集約型地域・都市構造の構築

- ◆鉄道駅、中心市街地に都市機能を集約化 ◆渋滞解消のための道路整備から自動車交通需要の抑制
- ◆公共交通機関、自転車利用の促進等

一 未利用エネルギー、再生可能エネルギーの導入等、市街地再編に併せて徹底的に低炭素化



トランジットモールやパークアンドライドの導入



ICカードによるエコポイントを活用した公共交通機関の利用促進



コミュニティ・サイクルやカーシェアリングの導入



太陽熱供給システムを導入した集合住宅の整備



再開発を機とした地域冷暖房の導入



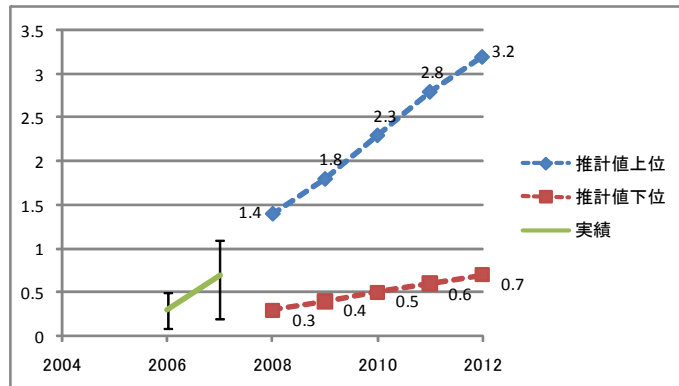
風の通り道や地域冷熱源となる緑地の確保

# 緑化等ヒートアイランド対策による熱環境改善を通じた都市の低炭素化

## 排出削減量の実績と見込み

排出削減量(万t=CO2)

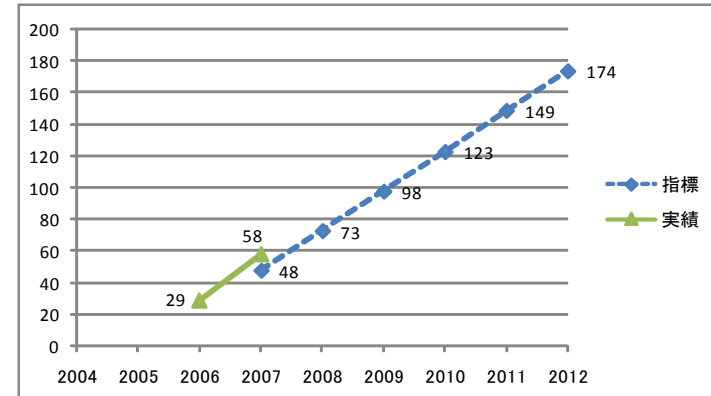
年度	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
推計値上位				1.4	1.8	2.3	2.8	3.2
推計値下位				0.3	0.4	0.5	0.6	0.7
実績		0.1~0.5	0.2~1.1					



## 対策評価指標の実績と見込み

対策評価指標(単位:ha)

年	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
指標			48	73	98	123	149	174
実績			29	58				



## 対策・施策の進捗状況に関する評価

平成19年度の全国屋上・壁面緑化施工面積調査(国土交通省)によると、平成19年に新たに約29.0ヘクタールの屋上緑化の整備がなされ、2005年基準で58ヘクタールの増加となった。これは、本計画で想定した指標値(48ヘクタール)を越える面積である。

### 施策の概要

#### ○前年度

- ・クールシティ中枢街区パイロット事業(屋上緑化導入への補助)
- ・都市公園の整備等による緑地の確保、公共空間・官公庁等施設の緑化等の推進。(国土交通省)

#### ○今年度

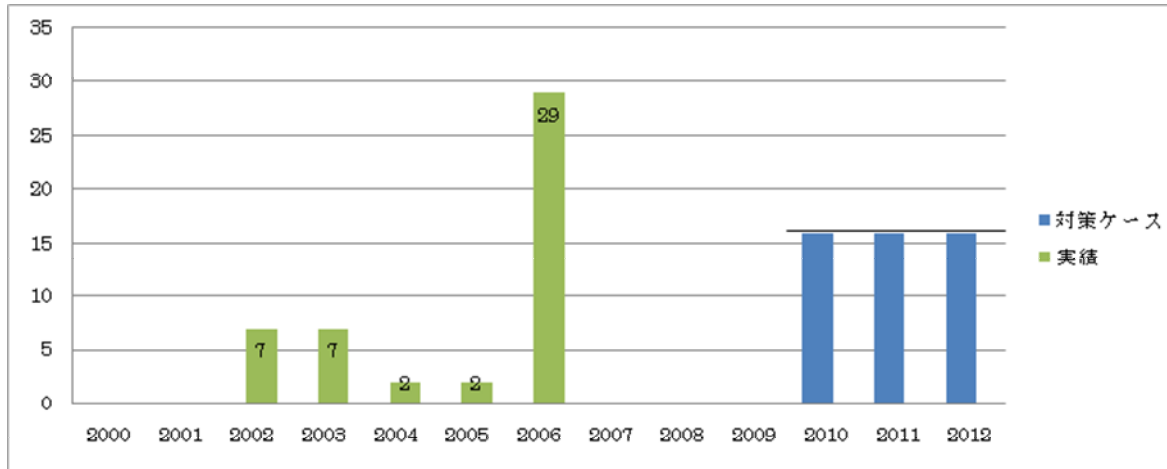
- ・クールシティ中枢街区パイロット事業(屋上緑化導入への補助、国費7億円)
- ・前年度事業に加え緑地環境整備総合支援事業において、借地公園の整備について支援の拡充等。都市公園・緑地保全事業予算(国費1,101億円の内数)(国土交通省)

#### ○次年度以降 :引き続き上記事業の推進

# 公的機関の排出削減(全省庁)

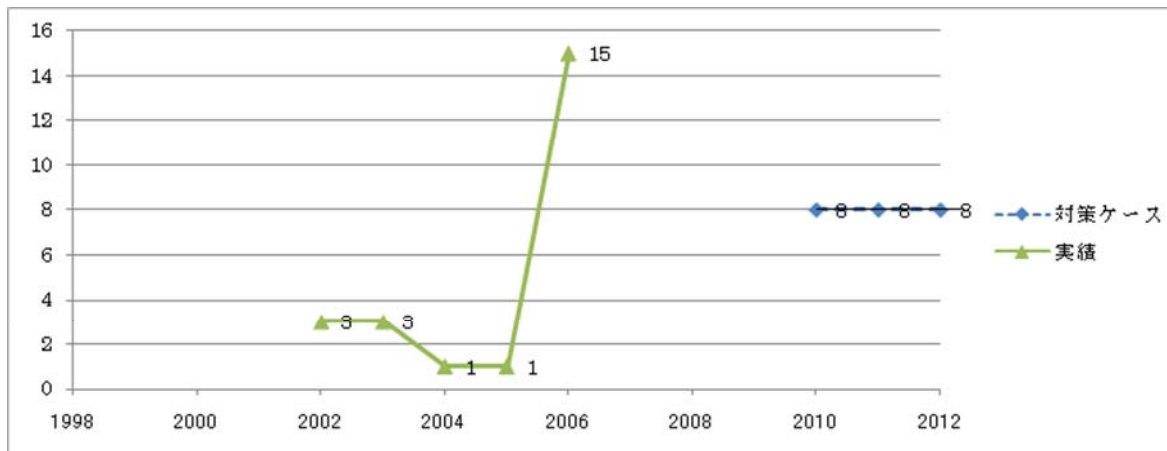
排出削減量(万t-CO2)

年度	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	第一約束期間平均(※)
対策ケース											16	16	16	16
実績			7	7	2	2	29							



対策評価指標(単位:対平成13年度削減率(%))

年度	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	第一約束期間平均(※)
対策ケース											8	8	8	8
実績			3	3	1	1	15							



## 対策・施策の進捗状況に関する評価

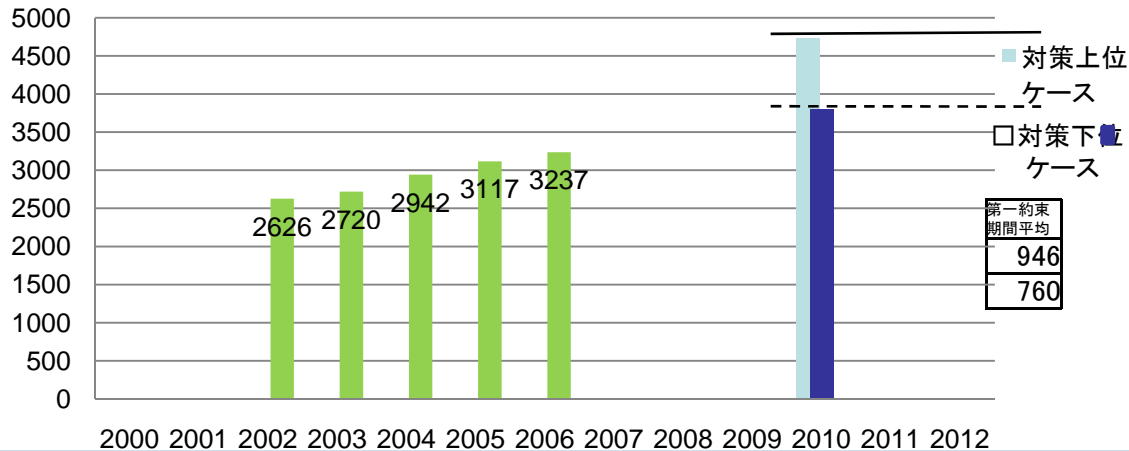
○ 2006年度の温室効果ガスの総排出量については、電気使用に伴う排出量が増加したものの、エネルギー供給設備の適切な管理等により、エネルギー供給設備等における燃料使用に伴う二酸化炭素の排出量等は減少し、全体としては、(2006年までの政府実行計画の目標である)7%削減目標を大きく上回る14.5%を削減することができた。

○ 2006年度の排出量の大幅減は、暖冬の影響や船舶燃料の減少など特殊な要因が寄与しており、今後引き続き削減が進むかどうかは不明確。そのため、新たな政府実行計画上の目標である2010年から2012年における8%削減に向けて、新計画の着実な実行が必要。

# 新エネルギー対策の推進①

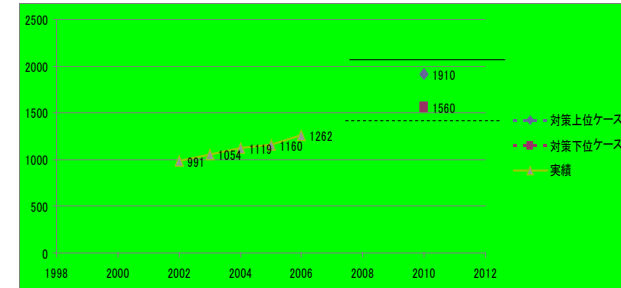
排出削減量(万t-CO2)

年度	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
対策上位ケース											4730		
対策下位ケース											3800		
実績			2626	2720	2942	3117	3237						



対策評価指標(単位:万kl)

年度	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
対策上位ケース											1910		
対策下位ケース											1560		
実績			991	1054	1119	1160	1262						



## 対策・施策の進捗状況に関する評価

- 【太陽光発電】2006年実績値は、41.8万klとなっている。2002年実績と比較して、約3倍の増加となっており、今後の生産の拡大によるコスト低下と実証、導入支援の一層の強化により、導入量の達成を見込んでいる。
- 【風力発電】2006年実績値は、60.7万klとなっている。2002年実績と比較して、約3倍の増加となっており、系統制約の緩和や導入支援の一層の強化により、導入の達成を見込んでいる。
- 【廃棄物発電・バイオマス発電】2006年実績値は、290.5万klとなっている。2002年実績と比較して、約1.7倍の増加となっている。一般廃棄物処理の広域化、大規模化の進展が進み、発電設備が増加している傾向にあること、間伐材等の未利用バイオマスを活用した発電設備の導入が見込まれること、導入支援の一層の強化により導入量の達成を見込んでいる。
- 【バイオマス熱利用】2006年実績値は、156.3万klとなっている。2002年実績と比較して、約2.3倍の増加となっていることや近年の増加量が約26万kl/年であることに加えて、バイオ燃料に関する各省庁の実証、製造・利用に関する積極的な技術開発・導入支援、品質確保の制度整備、税制の創設により導入量の達成を見込んでいる。
- 【その他】2006年実績値は、合計で712.3万klとなっている。目標値に対し、93%の達成率で、今後の実証、導入支援の一層の強化により導入量の達成を見込んでいる。



## 新エネルギーの利用推進②(平成20年度環境省の施策)

・業務部門対策技術率先導入補助事業 【拡充】	予算額 19億円の内数
・地域協議会民生用機器導入促進事業	予算額 2.8億円の内数
・地球温暖化対策ビジネスモデルインキュベーター(起業支援)事業	予算額 5億円の内数
・再生可能エネルギー導入加速化事業 【拡充】	予算額 5億円
・メガワットソーラー共同利用モデル事業	予算額 4億円
・街区まるごとCO220%削減事業	予算額 4億円の内数
・ソーラー・マイレージクラブ事業	予算額 0.35億円の内数
・エコ燃料利用促進補助事業	予算額 8億円
・エコ燃料実用化地域システム実証事業費	予算額 23億円
・地球温暖化対策技術開発事業(競争的資金)	予算額 37億円の内数

太陽光発電



民生用小型風力発電システム



木質ペレットストーブ



バイオエタノール混合  
ガソリン(E3等)製造設備

BDF製造設備

